

## 活動記録書

開催日： 令和4年5月13日(金) 雨	開催テーマ：『ゆったりと鎌倉・再発見』PART II 「鎌倉殿の13人・大河ドラマ館」を見学												
開催場所： 大河ドラマ館	記入者： 川口 壽												
参加人数： <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">会 員</td> <td style="text-align: center;">16名</td> <td style="text-align: center;">準会員</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ビジター</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">18名</td> </tr> </table>		会 員	16名	準会員	1名	ビジター	1名			合 計	18名		
会 員	16名	準会員	1名										
ビジター	1名												
合 計	18名												
<p>実施内容（実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など）：  コース：鎌倉駅西口時計台広場(集合)～大河ドラマ館(見学後解散)</p> <p>あいにくの雨の為、本来予定していたコースであった「頼朝法華堂跡」「永福寺跡」を断念して、大河ドラマ館のみをじっくり見学することとなった。</p> <p>鎌倉駅西口広場を10時過ぎに出発。非常に多くの高校生が校外学習に訪れており、コロナ禍の自粛ムードが少しずつ緩和されていることを感じた。</p> <p>ドラマ館に着く前に途中でいくつかの説明があった。三の鳥居の前で、鎌倉時代は段カズラの両サイドには北条氏や有力御家人の館があり、段カズラは神聖な参道であったため、出入り口は反対側につくっていた事、八幡宮に近づくほど道幅を狭くする遠近法を用いてその神聖さを強調した事、かつては、水はけの悪い湿地であった事などである。段カズラを下りて、歩道を歩くと、馴染みの店舗が数店閉店となっていた。ガイドの方曰く、「この辺りは賃料がひと月200万円はかかるので、現在の状況下での経営状況はけっこう厳しい」とのこと。</p> <p>次に、八幡宮近くの峰本ビル1階を訪れる。ここには、ビル建設の際に行われた《遺跡発掘調査》で出土した遺構が《原位置再生保存》の形で展示されている。北条泰時以降得宗筋の屋敷「北条小町邸跡」とされる遺構で、800年前の当時の生活様式を垣間見ることができる。大河ドラマ人気で観光客にも人気のスポットとの事。また、鎌倉初の「有料トイレ」(¥100)もあり、専用の上質なパウダールームを提供しているという。</p> <p>ほどなく鎌倉文華館鶴岡ミュージアムに到着する。建物は、日本最古の公立近代美術館として国の重要文化財となっている。現在は、「鎌倉殿の13人 大河ドラマ館」特別企画展を開催中で、映像展示や衣装等の実物展示で構成されている。脚本の三谷幸喜氏のインタビュー映像から始まり、当時の再現ジオラマ、再現幕府内で烏帽子をかぶっての記念撮影スポット、大型壁面での背景映像や4Kスクリーンでのメイン出演者等のインタビュー、時代考証などを紹介するシアター映像などが用意されている。「鎌倉殿の13人」の舞台である鎌倉で、大河ドラマの世界観を、世代を超えて広く楽しめるような構成を目指しているのであろう。展示は3月1日より来年1月9日までとのこと。</p> <p>当会も今年は大河ドラマ関連の寺社を巡るのであるから、この展示は、今後の活動のドラマを楽しむ上での理解のベースとなるかもしれない。</p> <p>11時35分に集合して、解散。その後希望者は鎌倉ガイド協会の案内で白旗神社、カトリック雪ノ下協会などを回り鎌倉駅に向かった。</p>													
<p>参加者の状況・意見など：</p> <p>本来の「寺社を巡る会」開催の日程は、5月5日であったが、連休中の鎌倉の人出を考慮し、13日の開催となった。雨が本降りになるとの予報でのコース変更であったが、その分大河ドラマ館をじっくり見学することが出来た。18名という寂しい出席ではあったが、参加者のほとんどが初めてのドラマ館見学を楽しみにされていたので、その点ではかえって良かったのかと考える。</p>													
<p>次回の予定：</p> <p>令和4年6月2日(木) 鎌倉駅西口時計台広場 10時 テーマ「尼将軍・北条政子の苦悩」</p>													